

国道8号 ^{きちじま} 魚津市吉島～^{ともみち} 友道間 4車線化工事完成！

国道8号の魚津市内における渋滞対策のため、魚津市吉島から友道までの区間（L=1.4km）の4車線化工事を実施していますが、**12月19日(金)午後より4車線での通行が可能になります**のでお知らせします。

また、現場には4車線化開通日をお知らせするため、「カウントダウン看板」も設置します。なお、4車線化の交通開放については、車両を通行させながら開放しますので、現場の指示に従って安全な通行をお願いします。



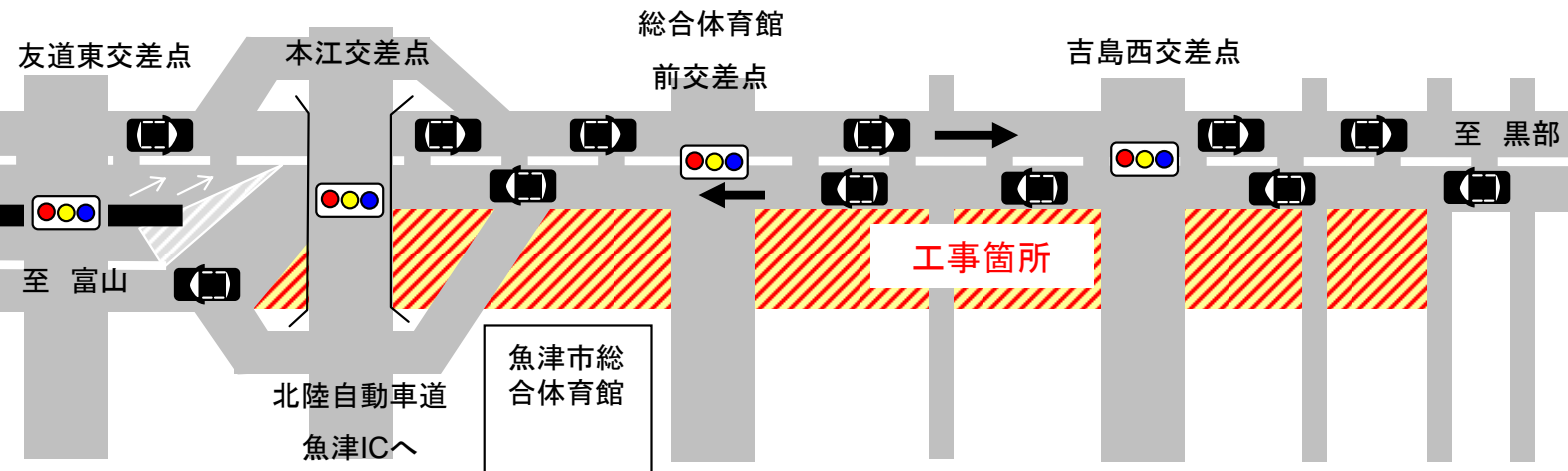
お問い合わせ先

パレットとやま

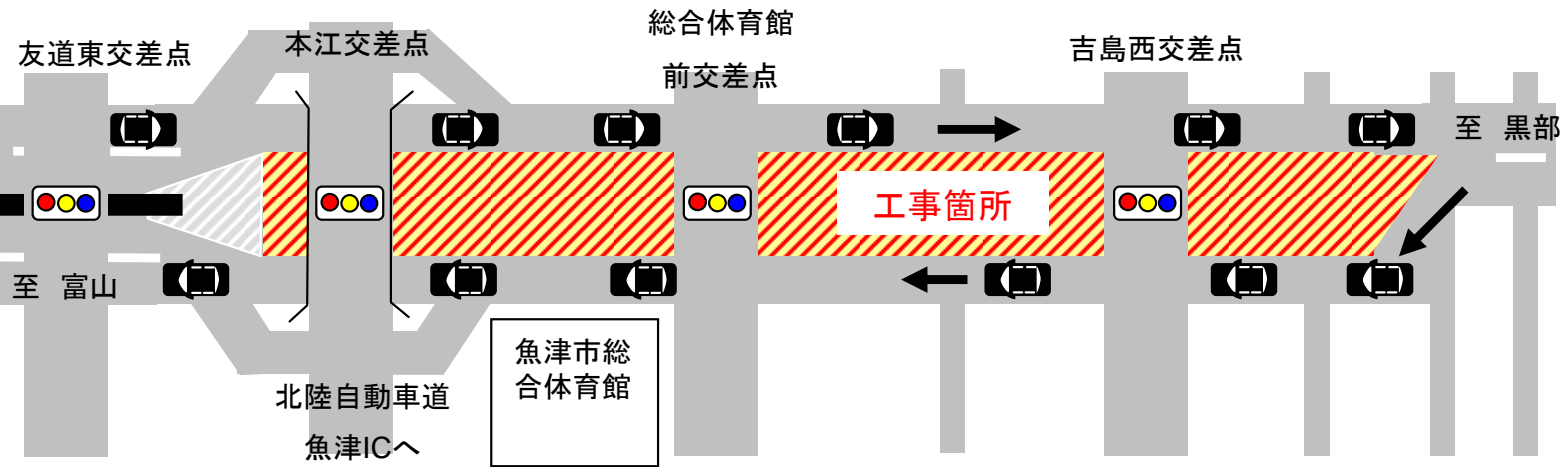
工務第二課長 川村 雅一 tel 076-443-4711 (直通) (工事に関すること)
調査第二課長 堀 尚紀 tel 076-443-4717 (直通) (事業に関すること)

4車線化の流れ

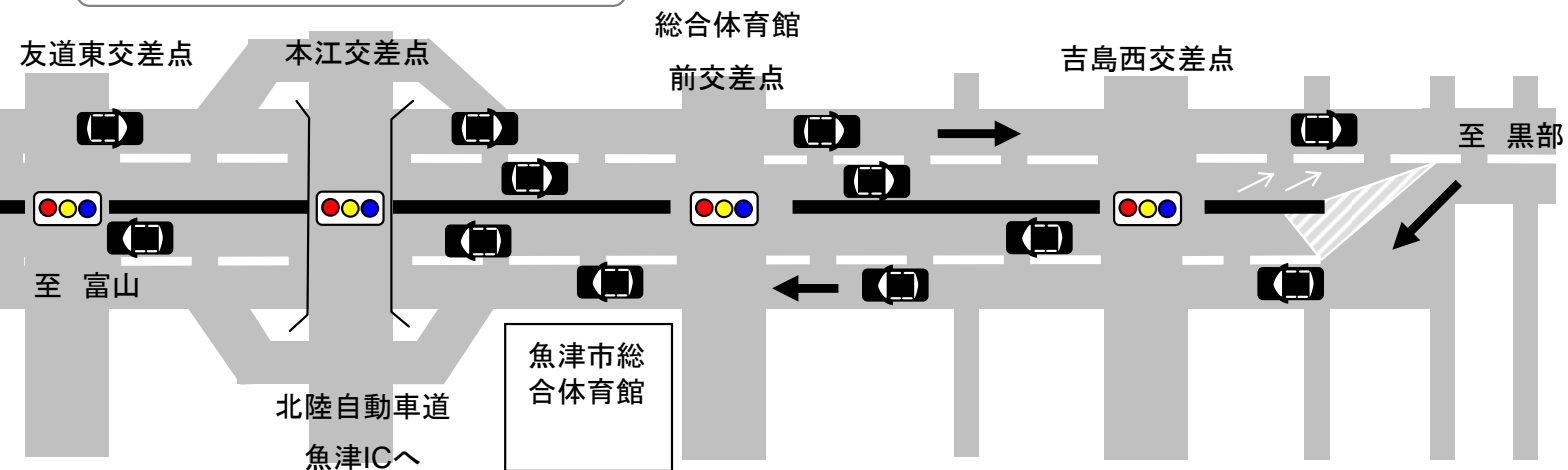
これまで(平成20年10月14日以前)



現在:車線切り替え(平成20年10月15日~)



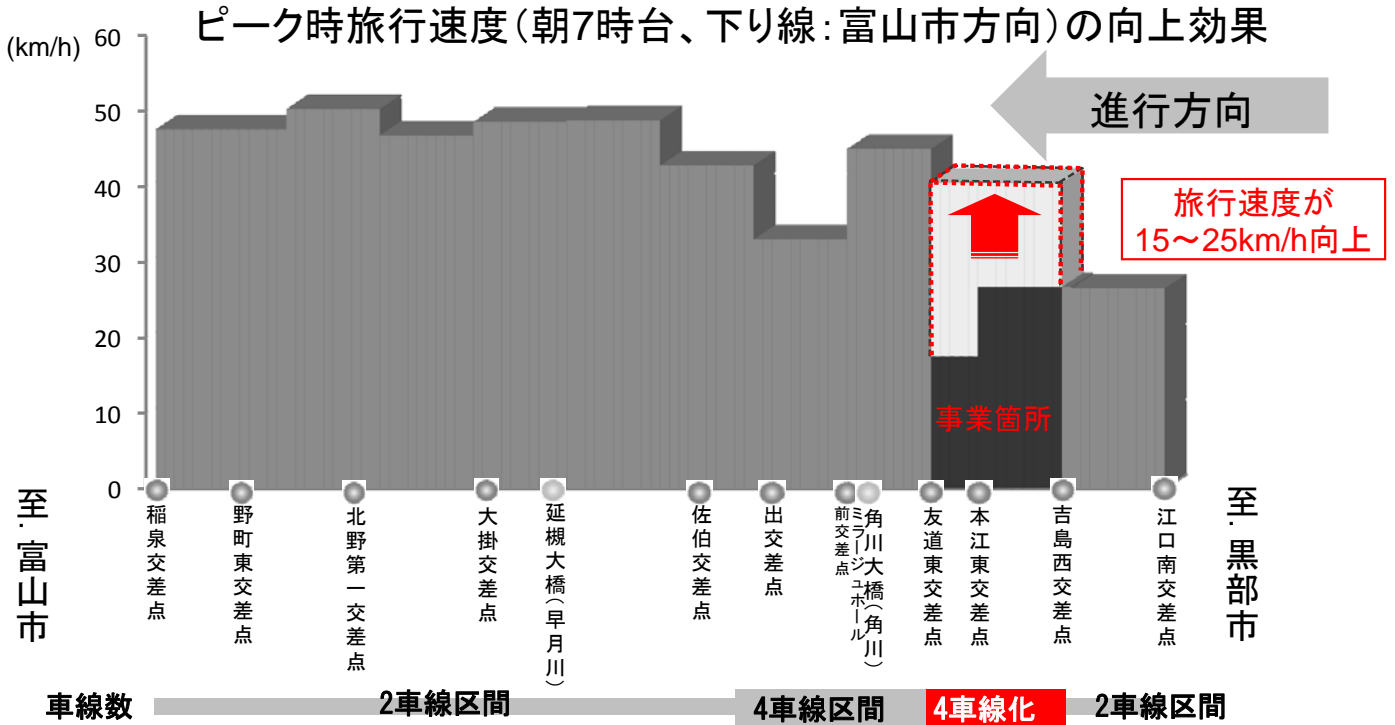
完成(平成20年12月19日)



整備効果

旅行速度の改善

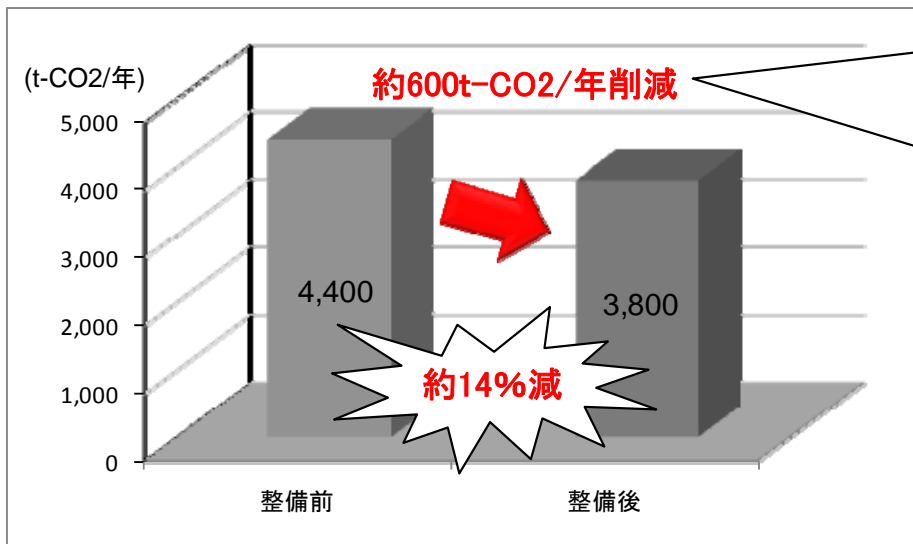
吉島西～友道東交差点間の4車線化が完了すると、交通渋滞が緩和し、旅行速度が**15～25km/h向上**すると見込まれます。また、JR魚津駅からミラージュホールまでの所要時間が**約2分短縮**されると見込まれます。



この旅行速度は、国道8号の下り線(富山市方向)を平日の朝7時台に実走して計測したものです。(H19.10データからH20.3データで補完)
4車線化完了後の旅行速度は、国道8号北馬場地区(近隣の沿道条件が同様な既4車線区間)のピーク時間旅行速度を参考としています。

CO₂排出量の削減

旅行速度の向上により、自動車からのCO₂排出量が**年間600t-CO₂削減**されると見込まれます。



約15千台分の自動車が1年間アイドリングストップを行った場合のCO₂削減量に相当



アイドリングストップによる自動車1台当たりのCO₂削減量(40.2kg)は、30kmごとに4分間の割合で行うものとして計算したものです。
【出典】家族みんなでできる省エネガイドブック(2007夏版 経済産業省 資源エネルギー庁)

CO₂排出量は吉島西～友道東交差点間の約1.4kmについて日当たり排出量を算出したものです。
4車線化完了後の旅行速度は、国道8号北馬場地区(近隣の沿道条件が同様な既4車線区間)の日平均旅行速度を参考としています。